

1.技 術	3.1 中東・アフリカ地域
2.事 業 名	3.1.36 イラク南部地域の石油精製施設等における地層水処理技術導入に関する共同事業(R2)
3.キーワード	イラク、石油精製、水処理技術
4.目的	本事業は、塩分を含む地層水の処理技術をイラクに導入することを目的としている。
5.内容、成果	<p>現在までに、検討を踏まえて選定した処理プロセスからなる実証試験装置をイラク側が調達し(装置は水 ing エンジニアリング(株)が製作)、イラク技術者のトレーニング(実証試験装置の操作、運転方法、設置方法等)を日本国内で実施した。実証試験装置の仕様に関して疑義(原産国表示との整合性、最高周囲温度(55°C)への適合性)が発生し、受け入れ承諾を得ることに時間を要したが、ようやく昨年度受け入れ承諾が得られた。</p> <p>令和2年度は、保管していた実証試験装置の整備を行い、イラク側に輸送する予定であったが、イラク側の手続きの遅延により、次年度に輸送することとなった。令和3年1月21日に、イラク側と Web 会議を実施し今年度のまとめを行った。</p>
6.参照	本事業は、(一財)JCCP 国際石油・ガス協力機関(JCCP)から本財団と水 ing エンジニアリング(株)との共同受託事業として実施したものである。